

中央大学 2026 年度一般選抜

【出題の意図】

試験日	2026 年 2 月 15 日
学部・試験方式	経済学部 II
科目	世界史

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

大問 I は日比谷焼き討ち事件に関する文章から明治時代の社会を知り、その時代に関する知識を問うた。経済学部生として経済だけではなく社会への広い関心と、なぜそうなったのかという歴史的な問いの観点を持つための基本的な知識を持ってもらうことを意図している。

大問 II は大問 II については、ヨーロッパを中心とした人口に関する諸問題についての基礎知識を読み取る技能を、マークシートを用いた選択式試験という形式のなかで可能な限り多面的・多角的に問う出題をめざした。

大問 III は従来ヨーロッパ中心に語られてきた「近世」という歴史区分を、非ヨーロッパ世界にも適用しうるかを問い直し、世界史をグローバルな視野から再検討させることを意図している。とりわけ、16 世紀以降の銀の大流通が世界的な「共時性」を生み出し、各地域で国家の権力集中や商業の発展、宗教政策の変容、軍事面での革新を促した点を問題文や設問から読み取ること、さらに地域固有の内部要因とヨーロッパとの接触・交流による外部要因を総合的に把握し、各地域の歴史的発展を比較・考察する力を養うことを目的としている。